

能

粟谷能夫

伯母捨

Noh
OBASUTE
YOSHIO AWAYA



半能

粟谷明生

石橋

Noh-short version
SHAKKYO
AKIO AWAYA



100th. AWAYA NOH NO KAI

狂言

野村万作

悪太郎

Kyogen
AKUTARO
MANSAKU NOMURA

第百回 粟谷能の会

喜多流

2017
March 5th.
Sunday
The National
Noh Theater

二〇一七年三月五日(日)
開演十二時四十五分(開場十二時)

国立能楽堂

【伯母捨】シテ 粟谷菊生／撮影 吉越立雄
【石 橋】シテ 粟谷能夫／撮影 吉越 研

石橋

16:30頃

獅子 粟谷明生
寂昭法師 森 常好

半能

大鼓 亀井広忠
小鼓 鶴澤洋太郎
大鼓 金春國直
笛 杉信太郎

地頭 出雲康雅

終了予定 17時頃

15:30頃

悪太郎

悪太郎 野村万作

狂言

伯父 深田博治
僧 中村修一

休憩30分

伯母捨

老女の霊 粟谷能夫

都の者 宝生欣哉
都の者 則久英志
都の者 御厨誠吾

大鼓 國川 純
小鼓 横山晴明

大鼓 観世元伯
笛 一噌隆之

更級の里人 石田幸雄

休憩30分

13:00 12:45

能

お話 金子あい

番組



粟谷能夫

1949年(昭和24年)生まれ。故粟谷新太郎の長男。5歳で初舞台『花筐』子方、7歳で喜多流宗家入門し故十五世喜多実(実)に師事する。また三結の会の同人として新作用『鷹姫』、国立能楽堂企画公演の新作能『晶子みだれ髪』に主演するなど意欲的な活動を続けている。重要無形文化財総合認定保持者。2012年、第34回観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。『粟谷家所蔵能楽選』監修。



粟谷明生

1955年(昭和30年)生まれ。故粟谷菊生(人間国宝・芸術院会員)の長男。故十五世喜多実、友枝昭世師、父に師事する。3歳で初舞台『鞍馬天狗』花見、以後『狸々乱』『道成寺』『翁』『望月』を披く。平家物語のビデオ化で『月見の段』を能として収録他、『大和奏曲抄五体風姿』に出演。重要無形文化財総合認定保持者。著書に『粟谷菊生能語り』『夢のひとつづく・能への思い』。



野村万作

1931年(昭和6年)生まれ。重要無形文化財各個認定保持者(人間国宝)。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。国内外で狂言の普及に貢献。日本芸術院賞、芸術祭大賞、紀伊国屋演劇賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、法政大学観世寿夫賞、朝日賞ほか受賞歴多数。練馬文化センター名誉館長。



金子あい

東京芸術大学大学院デザイン科修了。和洋を問わず現代劇から古典まで幅広く活動。『平家物語〜語りと波紋音』『方丈記と震災詩』『マリヴォー・いさかい』等を発表。能を喜多流粟谷明生に、新内を鶴賀流第十一代家元鶴賀若狭掾(人間国宝)に師事。

粟谷能の会 能楽鑑賞講座

一能をより深く楽しむために一

能役者はどのようにしてシテをつとめようとしているのか? 面や装束はどのようにして選ばれるのか? など、演者の本音やこだわりを、進行役の金子あい(金子あい)が粟谷能夫・明生から聴き出します。

日時: 2017年2月20日(月)
19時より20時30分まで(開場18時30分)
会場: 国立能楽堂2階 大講義室

*本公演のチケットをご購入いただき、参加登録をされた方は無料です。講座のみ参加ご希望の方は、参加費1,000円を頂戴いたします。

入場券受付開始

2017年1月5日(木) 10時より

【粟谷能の会メール会員・先行ネット予約】

2016年12月26日(月) 10時~28日(水) 24時まで

粟谷能の会 Tel.& Fax.03-3387-1358
郵便振替 00120-9-35847
口座名: 粟谷能の会

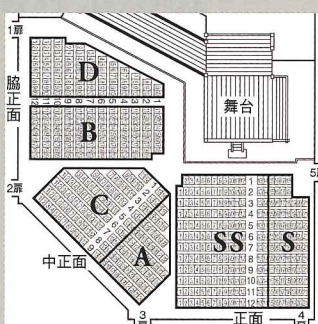
粟谷明生事務所 akio@awaya-noh.com
Tel.03-3411-1402

チケットぴあ http://t.pia.jp
Tel.0570-02-9999

入場料(全席指定)

- 正面SS席 12,000円
- 正面S席 10,000円
- 中正面A席 8,000円
- 脇正面B席 7,000円
- 中正面C席 6,000円
- 脇正面D席 5,000円
- 学生料金 3,000円

学生料金のお席は、当日粟谷能の会にて指定させていただきます。



国立能楽堂ご案内



東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 Tel.03-3423-1331
4-18-1 Sendagaya Shibuya-ku Tokyo



広島新銘菓

生もみじ